

熟慮断行の年

皆様のお力が必要です

南あわじ市長 中田勝久



市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年、のじぎく兵庫国体をはじめ各種地域活動や行政事業にご尽力いただきましたこと衷心より感謝申し上げます。

さて、子どもをめぐる痛ましい事件が全国的に多発しております。このような事件を回避するため、家庭・学校・地域社会みんなで努力する必要があります。地域活動や近所づきあいの重要性が再認識されています。向こう三軒両隣と昔から言われるように、子ども達を互いに見守り、助け合い、しつてきたと思います。子どもが一人でいれば隣の人が声をかけご飯を食べさせてあげたり、家にお年寄りや子どもだけになる時は、家の鍵を預け見てもらう連帯感がありました。

過重労働時代に、プライベートや過干渉といわれますが、「あつたかいまちづくり」の原点はここにあると思います。欧米は社会のあり方を反省し、過去の日本社会が培ってきた絆に目を向けています。「心の支えとなるふるさとづくり」のため皆様のお力をお貸し下さい。

合併からあつという間の二年でした。一年目は点検検証の年、二年目は本格的な始動の年として様々な取り組みを行いました。各種行政改革への着手、学校の耐震化や防災対策、ケーブルテレビ事業への取り組みなど、基本的な地域の格差是正に努めてまいりました。本年は熟慮断行の年として位置づけ、懸命に行政運営にあたっております。特に、南あわじ市として初めて策定する総合計画は、新市建設計画を継承し、「食」がはぐくむ「ふれあい共生の都市」とした都市像を描いております。南あわじ市には全国に自慢できる「ふるさと資源」が数多くあります。大都市を追いかけけるのではなく、地域の独自性やふるさとのあたたかさを伸ばしてまいります。

のものと私達では想像しがたい再建策を提案されております。人口減少、少子高齢化や基幹産業などの停滞、国の政策により地方の自治体が共通の難題として抱え込んでおります。子や孫につけを回さないよう将来への布石として行政改革を強い意志をもって進めてまいります。しかし、単に予算を縮小するのではなく、特に重要な施策についてはメリハリを付け積極的に対応してまいります。別表(12頁 統計資料)にありますように、南あわじ市の人口構成は将来に不安を感じさせる逆ピラミッドになっております。大きな課題は地域や産業を支える人を増やすための少子化対策です。結果を出すには定住・雇用対策、子育て環境や女性の労働環境の改善、企業や地域社会の積極的な支援など多種多様・総合的な取り組みが必要です。皆様から膨大な事業要望をいただいております。厳しい財政状況のもと、全てを直ぐに実施することは困難ですが、市長として苦渋の決断を重ね市政運営に勇往邁進してまいりたいと存じます。

市民の皆様方におかれましては、市の基礎づくりのためお力をお貸しいただき、家庭づくりや地域活動、仕事や勉学に精励されご活躍下さいますようお願い申し上げます。皆様の健康、ご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



謹賀新年

平成19年

「このまちに住んでよかった」と思えるように

南あわじ市議会議員 北村利夫

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい初春を、ご健勝にてお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

市議会に對しましては、平素から温かいご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、一昨年一月に南あわじ市が誕生して早や三年目となります。国が強力に進める「三位一体改革」の中にありまして、自治体の自己決定・自己責任が大きく問われていく極めて厳しい行政環境下にありますが、地方分権改革は本来、だれもが住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けていける



社会を目指しています。自治体ができる限りの権限と財源を集め、人々の知恵と工夫と参加によって、地域に最もふさわしい公共サービスの多様なあり方で展開されるように、創り直すものです。地方分権は自治体、首長、議員、中央官庁などにとって様々な利害の衝突と既得権の破壊を迫られる

激しい改革であり、議会が十分にチェックできるよう求められています。また、市民の皆様には「お任せ民主主義」ではなく、自分たちの役割を自治体に伝え、公共サービスの決定や質を自分たち自身の問題ととらえ「自分たちのまちは自分たちでつくる」という分権型社会を目指して、市民の皆様と共に議会も進めてまいりたいと存じます。

高齢者や障害者の福祉、子育てや教育、まちづくりなど、人々の暮らしを支える公共サービス、市民が安全・安心に暮らせる豊かな社会を創り出すとともに、物財の多さより個人や地域の満足度の高さが幸せの尺度となる「知働社会」と言われるような多様性と創造性にあふれた南あわじ市となるよう努力いたします。

議会といたしましても、市民の皆様が生活にゆとりとるおいをもち、個性豊かで活力に満ちた新しいまちづくりが展開できるように力の限り取り組んでまいりますので、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

どうか、今年もより一層のご指導と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。幸せ多い年でありますようお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

平成18年を振り返って

南あわじ市の出来事



- 1月 市役所組織を再編し、市長公室、防災課、長寿福祉課を設置
- 17日 ケーブルテレビ整備 緑・南淡地区で地元説明会開始
- 23日 慶野松原を守る巡視員を委嘱
- 2月 行政評価システムを導入して事務事業の改善に着手
- 26日 うずしおマラソン全国大会を開催
- 3月 総合窓口で毎週木曜日午後7時までの時間延長を開始
- 11・12日 スポーツフェア「南あわじを応援」開催
- 26日 神代南地区ほ場整備事業が完了
- 31日 オニオンロードの神代浦壁・黒道間が開通
- 31日 県道阿那賀市線の小椋列バイパスが開通
- 4月 南あわじ市商工会が誕生
- 1日 南あわじ市地域包括センターを設置
- 2日 灘漁港にグラウンドと公園が完成
- 3日 コミュニティバス「らん・らんバス」が市内を巡回開始
- 9日 足湯施設「足湯・うずのゆ」がオープン
- 5月 防災ハザードマップを市内に配布
- 2日 野原地区ほ場整備が完成
- 3日 南あわじ春まつりに壇尻37台集合
- 24日 慶野松原海水浴場が快水浴場百選の特選に認定される
- 6月 市連合PTAと市長が統合高校の
- 19・23日 南あわじ市出身の加地亮選手がサッカーW杯で活躍
- 7月 玉葱残さ処理施設が倭文、八木、賀集で稼働
- 10日 青少年なんでも相談室を開設
- 1日 青色パトカーが市内を巡回開始
- 26・27日 南あわじ夢祭2006を開催
- 夏休み「あそび塾100円塾」を開催 1600人が参加
- 9月 松帆小学校改築工事が完成
- 5日 県道阿万バイパスの賀集・北阿万間が開通
- 中旬 市勢要覧と観光ガイドブックを発行
- 23日 のじぎく兵庫国体の炬火リレーに97人が参加
- 29日 市営住宅しづおり第2団地が完成
- 10月 1日 らん・らんバス「すいせん号」が南淡地域で運行開始
- 15・4日 のじぎく兵庫国体の相撲とビーチバレーを市内で開催
- 7・8日 第2回南あわじ市食まつり・畜産共進会を開催
- 22日 南あわじ市総合防災訓練を実施
- 30日 潮美台公民館の建築に着手
- 11月 9日 南あわじ市定年婦農者支援講座開催
- 10日 南あわじ市女性のつどいを開催
- 25・26日 南あわじ市雪まつりを開催
- 27日 第1回南あわじ市水産まつりを開催
- 26日 市議会議員に北村利夫氏が就任
- 15日 南あわじ市総合計画を市議会で審議
- 19日 100人委員会から施策提言